

## 進路だより

## No.4

## 保護者から寄せられたご意見・ご質問より

## ○ 推薦入学の事について

- ・ 複数の高校の推薦の試験を受けることは可能ですか。  
→ 基本的には、出願は1人1校1学科になります。  
私立高校の一部で併願推薦が可能なコースがあります。
- ・ 推薦入試で合格した場合、必ずその学校に入学しなければならないのですか。  
→ 私立高校の一部（併願制）以外は、必ずその学校に進学しなければなりません。

例年、私立高校のすべての学科、公立の高等学校の実業系を主とする学科（一部、普通科の普通コース・芸術コース・体育コース等）、総合学科などにおいて一定の枠内で、入学させる推薦入学制度が実施されています。

高校側からは、入学後、国公立大学・難関私立大学進学を目指し学習に力を入れる生徒やリーダーとして学校生活のいろんな場面で活躍してくれる生徒の推薦を希望されています。

昨年度本校では、下記のような推薦基準を定めました。

## 〔山代中学校推薦基準〕

1. 当該学科(コース)を志望する動機・理由が明白かつ適切であること。
2. 当該学科(コース)に対する適性、興味および関心を有すること。
3. 当該高校が定める推薦要件を満たすこと。
4. 生活態度は規律正しくきまりなどきちんと守っていた者であること、また、学習態度は意欲的でまじめであること。
5. 部活動や学校行事などで、まじめに活動していた者であること。

今年度の推薦の募集要項が高等学校から出ていないため、推薦（試験内容も含め）については、2学期後半から具体的なことをお知らせします。

### <求められる生徒像>

- 学業成績が志望校の基準をクリアしている生徒
- 授業に真剣にとりくむ生徒  
(寝ている生徒や授業妨害する生徒、授業に遅れてくる生徒は問題外)
- 休みが少なく遅刻しない生徒
- 学校内外で頭髪・服装の規定をしっかりと守る生徒
- 不要物を持ち込まない生徒
- 提出物（整研ノート・シート、教科の宿題など）を忘れずに提出する生徒
- 学校行事や学校内の諸活動（清掃・委員会・係活動・部活動）に積極的に取り組む生徒
- 何事にも真面目で、高校生活でも活躍が期待できる生徒

以上の生徒でなければ、基本的には推薦はできません。もし、推薦を考えている生徒がいれば、2・3学期からではなく、これからが大切になります。また、推薦を考えている生徒だけでなく、進学を考えているすべての生徒に当てはまることです。よく考えて学校生活を過ごしましょう。

### ○ 高校の特色について

- ・ 高校の事がよくわからないので、詳しく知りたいです。

高校卒業後の進路は、高校を選ぶ上でとても重要なことだと思います。近年は商業や工業など専門高校（実業系高校）でも大学をはじめ、短大、専門学校などへの進学率も高まっております。また、学科改変等があり、ますます分かりづらくなっていますが、今後、受験に向けて志望校を絞っていく上で、まず次の機会があります。

①各校の体験入学・高校見学会に参加する

②秋の高等学校説明会（10月ごろ高校の先生が説明します）に出席する

※ 1学期に加賀3校（大聖寺・大実・加賀）の合同説明会を開催する予定です。

いずれも、生徒だけでなく保護者の方も参加できます。「百聞は一見にしかず」、まず夏休みに行われる体験入学・高校見学会に、興味・関心のある高校を選んで積極的に参加してみてください。

そして、「行きたい!」高校が見つければ、受験勉強への意識も高まり、成績も大きく変わってきます。初めから「無理」とあきらめないようにしましょう。

“受験は 団体戦”